

多摩区役所生田出張所新庁舎の オープン（令和3年6月）



昭和 50（1975）年 3 月、もともと生田村役場が置かれた場所に、多摩区役所生田出張所が建てられました。それから 40 年余… 施設の老朽化により、地下水がにじみ出るなど、劣化調査によって早急な対応が求められる状況であることがわかり、建て替えに向けて動き始めました。

市としては、「これまで以上に人々が集い合える場」としていけるよう、市民は何を求めているのか、地域の拠点として何が必要か、を明確にするため、意見交換会の開催、説明会の開催など、市民意見を聴くための取組を実施しながら、検討を進めてきました。



広報キャラクター
およよん

＜議会での審議経過と市の取り組み＞

【平成29年 予算審査特別委員会（3月）】

質 問

生田出張所は生田地域の中心の庁舎ということで、庁舎整備には多くの住民の方が期待を寄せています。生田出張所整備計画を広く市民に周知徹底し、意見交換の場を設け、地域住民の意見を取り入れるべきではないでしょうか。

答 弁

生田出張所については、効率的・効果的な整備手法等の検討を進めているところです。今後も地域の状況や特性を踏まえ、身近な地域の拠点として活用されることが重要ですので、検討を進める中で、出張所を利用する地域の皆様の御意見も伺いながら取り組みを進めていきたいと考えています。

◎ 『生田出張所建て替えに向けた意見交換会』の開催

意見交換会は、地域ニーズを踏まえた出張所機能やより使いやすい利用方法を地域レベルで検討し、「生田出張所建替基本計画」に地域の意見を反映することを目的に開催されました。

参加者は30人（40代から80代まで）で、5つのグループに分かれて話し合うワークショップ形式で実施されました。

第1回（平成29年7月8日）	趣旨説明、質疑、意見交換（コンセプト、方向性など）
第2回（平成29年7月22日）	意見交換（機能、部屋、空間など）
第3回（平成29年8月26日）	意見交換（デザインゲーム：敷地図に建物と部屋を配置していく）

【平成30年 第2回定例会（6月）】

質問

多摩区役所生田出張所建替基本計画について、昨年の夏に地域住民による意見交換会が開催されて、その意見も踏まえた基本計画にしたとのこと。どのように反映されているのでしょうか。

答弁

意見交換会で話し合われたコンセプトは、「多世代が集い、活動、交流することで、触れ合い、学び、つながることができる出張所」を初めとして、基本計画における新庁舎整備の基本方針の5つの柱に整理しました。

◎「多摩区役所生田出張所建替基本計画」（平成30年3月策定）

①意見交換会で整理されたコンセプト

「乳幼児から高齢者までの多様な世代の多くの人々が、気軽に、そして便利に集い、活動、交流することで、ふれあい、学び、つながることのできる地域の拠点であることが望まれている」

②コンセプトを踏まえた基本方向

◇ふらっと立ち寄れる場

「地域の居場所」として、子どもから高齢者までの多世代が気軽に立ち寄り、くつろげる場

◇企画や活動を通してつながり交流できる場

孤立を防ぎ、人生を豊かにする交流の場として、ちょっとした飲食や土日夜間の利用、音を出す活動も可能な、便利で多目的に使える「活動の場」

これらを
踏まえて…

③「多摩区役所生田出張所建替基本計画」

基本計画において、整備にあたっての基本方針を策定

- (1) 地域の方々に親しまれ、快適で多目的に利用しやすい出張所
- (2) 共に支え合う地域づくりを推進する身近な地域のコミュニティ拠点となる出張所
- (3) 多世代が集い、活動、交流することで、ふれあい、学び、つながることができる出張所
- (4) いざという時にも拠りどころとなる長期にわたって安全・安心な出張所
- (5) 地域特性を踏まえ地球環境に配慮した自然にやさしい出張所

5
つ
の
柱



旧生田出張所



【平成30年 第2回定例会（6月）】

質問

ユニバーサルデザイン化を推進するため、多機能トイレの表示について、自分の性別に違和感がある方々への対応として「だれでもトイレ」や「みんなのトイレ」などと表記すべきではないでしょうか。また、震災対策について、広いスペースを活用して帰宅困難者のための備蓄を行うなど、対応を検討すべきではないでしょうか。

答弁

ユニバーサルデザインについてですが、基本計画において、全ての人にとってやさしく使いやすい庁舎とすることとしておりますので、誰もが快適に利用できるよう、多機能トイレのサイン表示などについても工夫していきます。

震災対策についてですが、災害時の地域活動や出張所に立ち寄る帰宅困難者への対応など、設計を進める中で検討していきます。

◎ユニバーサルデザイン化の取組

ユニバーサルデザインやバリアフリーの理念を取り入れ、「人にやさしい庁舎」としました。



▲だれでもトイレのサイン



▲誰でもトイレ～ユニバーサルシート設置～



▲多言語表示の案内板



▲フラットなエントランス

◎ 災害対策の取組

災害発生時に備え、かまどベンチを設置しました。

※かまどベンチ…通常はベンチとして利用し、災害時には腰かけ部分を取り外し“かまど”として利用できる。



▲かまどベンチ（通常時）



▲かまどベンチ（対応時）

【平成30年 第4回定例会（12月）】

質問

昨年夏、多摩区役所生田出張所の建て替えに際して意見交換会があり、図書館の機能や学習機能が欲しいという要望が大変多くありました。教育長の見解について教えてください。

答弁

現在新たな図書館を整備する計画はございませんが、図書館サービスは市民の皆様にとって大切な機能です。本市では、自動車文庫による市内巡回、図書館施設以外への返却ポストの設置、学校図書館有効活用事業による学校図書室の地域住民への開放、などの取り組みを進めているところです。今後も生田地区をはじめ、市内のあらゆる地域において充実した図書館サービスが提供できるよう努めていきます。

◎ 図書返却ボックスの設置

「返却ボックス」は、読み終えた図書の返却を促し、次の利用者への迅速な貸出につなげるなど、図書館利用者へのサービス向上を図るものです。

すでに駅や市民館では設置されており、市内で8か所目、出張所としては、初めて設置されました。



【 令和元年 第3回定例会（6月） 】

質 問

生田出張所の建て替えにより、地域のコミュニティ拠点としての機能が拡充され、大会議室や市民活動団体会議室などが設置されます。これらの利用方法はどうなるのか、地域で皆さんが自由に使えるところはあるのか、教えてください。

答 弁

市民活動団体会議室の夜間や休日利用等の利用拡大について、地域団体などと運営に関しての協議を行うとともに、地域の方々の御意見を伺いながら具体的な利用方法等について検討してまいります。

◎ 『生田出張所 新庁舎に関する説明会』の開催（令和2年10月）

建て替えを進めている新庁舎の設計プランの概要を説明するとともに、身近な地域のコミュニティ拠点機能となる市民利用スペースの活用についての説明会を開催しました。参加した市民からは、利用日時や安全性の確保に関する要望のほか、意見交換会での提案が反映されたことについて、喜びの声がありました。

◎ 『生田出張所 新庁舎の市民利用スペースに関するアンケート』の実施（令和2年11月）

大会議室や多目的スペースなどの市民利用スペースに対し、どのような利用ができるか、どのようなルールがあればよいかを検討するための意見を募集しました。

【 令和2年 第6回定例会（12月） 】

質 問

生田出張所の建て替えにあたり、住民の声を取り入れて、住民とともに作り上げていくという画期的な手法が取られました。実際にどんなコンセプトがどのように実現しているのか、施設の特徴を教えてください。

答 弁

基本方針にある地域のコミュニティ拠点、多世代が集い、交流や学び、触れ合うことができる施設とするために、キッズコーナーやキッチンコーナーを備えた多目的スペース、サッシを開放することにより多目的スペースとの一体利用が可能な屋外のコミュニティ広場などを設置する予定です。

◎施設・設備への市民意見の反映

◆意見交換会で出された意見・要望

- ・生田小学校下校庭に繋がる連絡通路
- ・人を呼び込む明るい多目的スペース

- ・ふらっと立ち寄り、交流できる屋上
- ・ちょっとした飲食を提供できる調理スペース



◆施設・設備に反映された意見・要望

○屋上広場と生田小学校下校庭が繋がる「コミュニティブリッジ」を整備



～エピソード～

意見交換会で、地域の方が生活動線や広場として利用している生田小学校下校庭を「建物と運動して使いたい」と、5 チーム中 4 チームが屋上と下校庭を繋ぐブリッジをデザインゲームで提案し、設計に反映されました。

「ブリッジ」は、建物の設計上、スロープにできませんでしたが、「お手伝いをお願いします」という看板をかけ、協力し合って渡っていただくよう呼び掛けています。区内在住のデザイナーの方にイメージを伝え、デザインしていただきました。

○ふらっと立ち寄り、いつでも利用・通行できる屋上「コミュニティ広場」



～エピソード～

外階段とブリッジを繋いでいます。庁舎管理上の不安がありました。意見交換会でのコンセプトのもと、「初めから閉ざさず、何か問題が起きたらその都度地域の方と話し合っ、運用を変えるなどの対応をする」とし、24 時間通行可能となっています。

○様々な用途で利用可能な、人を呼び込む明るい「多目的スペース」



～エピソード～

「多目的スペース」内にキッチンコーナーを整備しており、同じ空間に円卓や椅子、キッズコーナーがあるため、様々な用途で利用ができます。また、コミュニティ広場へと繋がる、大開口のガラス窓からの採光や、フローリングなどの木材利用によって、明るい雰囲気を感じられる空間となっています。

多摩区役所生田出張所

◆ 所在地 多摩区生田7-16-1

◆ アクセス 小田急線生田駅から徒歩2分

◆ 建物 鉄骨造・地上3階建て

◆ 敷地面積 1,284.99平方メートル

◆ 事業概要 BT方式

(事業者が要求水準書に基づき整備した建物等を本市に譲渡する手法)

◆ 完成記念式典

令和3年6月19日、完成記念式典及び内覧会が開催され、橋本議長や織田副議長、地元選出議員などが参加しました。



意見交換会での
議論の様子です

